

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>大阪市立大学 大学院生活科学研究科 生活科学部食品栄養科学科</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>人々の食と栄養に関わる学際的教育、具体的には、官公庁における公衆衛生・公衆栄養施策の立案の立場から、学校や病院における栄養教育や臨床現場での個々人に対する栄養指導、さらには企業における新たな食材・食品や食生活スタイルの開発や食の安全確保にまで幅広く対応できる基礎力を培う教育を行い、健康で真に豊かな食生活の創造に貢献できる優れた科学的思考力と実践力を併せ持つ人材を養成する。</p>
<p>取り組み内容 平成30年度 実績</p>	<p>大阪市住吉区内における食育活動の実施 *中学生における朝食欠食率の減少を目指した食育活動実践 学校教諭、行政栄養士、食生活改善推進員協議会との連携を図りながら、生徒にいかに主体的に健康的な食習慣を習得させるかという点に目標を定め、特に朝食摂取を課題として取り上げた食育活動を実施した。</p> <p>対象:大阪市立大和川中学校において2017年度に1年生であった生徒約100名 活動期間:2017年9月より継続中(3年間の予定) 連携機関:大阪市住吉区役所、大阪市立大和川中学校、 大阪市住吉区食生活改善推進員協議会、大阪教育大学</p> <p>2018年度活動内容: 2018年3-4月 春休み課題「朝ごはんを食べたくなるポスター作り」 2018年7月 「食育講話」と「調理実習」の実施、「朝ごはんチェックシート」実施 2018年8月 夏休み課題「バランス朝ごはんを作ろう!」実施 2018年11月 大阪市の食育パートナー企業(株)明治による「食育講話」実施 2018年12月 「食生活に関するアンケート調査」実施 2019年1月 冬休み課題「冬休み朝☆チャレンジ」実施 2019年3月 大和川中学校学校保健委員会にて報告会の実施</p> <p>活動内容の評価状況: 2017年9月に実施した事前調査と2018年12月の調査結果を比較した結果、「朝食を毎日食べている」と回答した者が3%増加(76%から79%)し、主食・主菜・副菜のうち2品以上を揃えて朝食を食べる者の割合が7%へ増加(35%から42%)した。継続的かつ長期的な働きかけを行うことで、多くの者では朝食摂取状況は悪化せず、現状維持、あるいは一部の者では改善がみられたのではないかと考えられる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">食育講話・調理実習の様子</p>

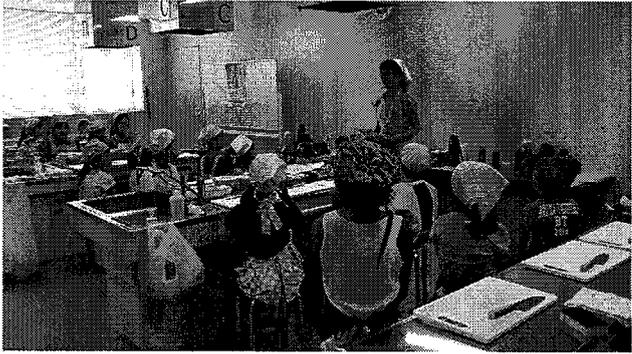
第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>大阪市食生活改善推進員協議会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>大阪市が食育推進や健康づくりのリーダーを養成するために開催している「健康講座保健栄養コース」の修了者が、栄養及び食生活改善の実践活動をすすめ、広く地域の健康づくり、食育の推進に寄与することを目的に、昭和52年5月に設立、会員数は3,658名(平成30年度現在)。</p>
<p>取り組み内容</p> <p>平成30年度実績</p>	<p>①キッズクッキング・プレママクッキング・おやこの食育教室 子どもの頃から望ましい食習慣を身につけ、食の大切さや楽しく食事をすることの重要性を知ってもらうことを目的に、子どもや保護者、若い女性や妊婦の方を対象に実施しました。</p> <p>②生活習慣病予防講習会 年度の活動テーマを「朝ごはんを食べよう」とし、朝食についての普及啓発と生活習慣病予防を目的に全世代を対象に講話や調理実習等の講習会を実施しました。 また、健康寿命の延伸を目指すことを目的とした地域の住民同士の繋がりに着目した「世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業」では、対象を若者から働き世代を中心に啓発しました。また、高齢世代については、低栄養予防や運動機能の維持向上のため、「シニアカフェ」を実施し、低栄養予防での食事のお話や大阪ふれあい体操などを通じ、地域での繋がりを深めました。</p> <p>③男性のための料理教室 男性を対象に「食生活に関する自立への支援」を目的に、調理実習等を中心とした講習会を実施しました。</p> <p>④やさしい在宅介護食教室 健康的な食事や規則正しい生活を心がけ、元気に長寿を全うできるよう、低栄養を予防し、食べる楽しみを持ってもらい、生きる活力を与える一役になれることを目的に教室を開催しました。</p> <p>⑤「食育の日」の取組 6月の「食育月間」や毎月19日の「食育の日」に、各区においてキャンペーン等を実施しました。</p> <p>⑥食育に関係したイベント等 食育展等において、献立等の展示、リーフレット配布、種々の媒体を用いた体験型の活動を実施しました。</p>  <p>■今後の予定 「子どものためのよい食習慣づくり」と「生活習慣病予防」の2大柱に加え、高齢世代への低栄養予防、平成31年度は「バランスよく食べよう」をテーマに、地域のあらゆる世代へ普及啓発活動を進めていきます。</p>

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>一般社団法人 大阪府医師会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>医道の高揚、医学および医術の発達ならびに公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉の増進に寄与することを目的に、昭和22年に設立されました。 会員数は約 17,500 名です。</p>
<p>取り組み内容 平成 30 年度 実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 提供・協力している広告媒体を通じて、医療・健康に関する身近な情報を発信しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・NHKラジオ「季節の健康」 ・毎日放送ラジオ「ドクターM」 ・毎日新聞「ご近所のお医者さん」 <p style="margin-left: 40px;">平成 30 年 6 月 12 日号 「夏バテと冷え性～運動や食事対策を～」</p> ■ 府民の皆様の健康向上を目指して、エイジレス健康講座等のイベントを開催 ■ 地域住民に適切な医療提供が出来るよう会員医師や医療関係者を対象に研修会・勉強会を開催しています。 ■ 会員向けに発行している「府医ニュース」に、施設の待合室掲示用に「けんこう情報」を掲載しています。平成 30 年 8 月 2 日号「夏バテ予防」、10 月 3 日号「食物アレルギー」 ■ 学校医向けての教育ツールを作成 ■ 「糖尿病日常診療の進め方研修会」の開催 毎年、大阪糖尿病対策推進会議と共催で医療関係者を対象に研修会を行っています。 平成 30 年 8 月 29 日、平成 31 年 2 月 14 日に開催 ■ 「特定検診・特定保健指導」を通じて、食生活の改善により生活習慣病の予防効果が期待出来る方に対するサポート、医療関係者への情報提供を行っています。 ■ 府民の皆様との「双方向性の健康啓発」を重視し、カフェ形式のイベント「メディカルカフェ」を開催しています。 <div data-bbox="513 1554 1002 1870" style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域医師会では、地域における健康イベントを開催し、パネル展示などによる疾病予防や健康づくりの普及啓発に努めています。

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>公益社団法人 大阪府栄養士会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>保健、医療、福祉及び教育等の分野において、対人専門職業人としての倫理と、科学的かつ高度な技術に裏づけられた食と栄養の指導を通して、府民の公衆衛生の向上に寄与することを目的とする事業を行っています。会員は管理栄養士・栄養士です。会員数は、約 3,000 名です。</p>
<p>取り組み 内容 平成 30 年度 実績</p>	<p>■府民食生活講座「子ども料理教室」 テーマ：「野菜バリバリ朝食モリモリ」 対象：大阪府内の小学生 平成 30 年 7 月 22 日(日) 吹田市 夢つながり未来館 ゆいびあ 参加者 20 名 平成 30 年 8 月 2 日(木) 寝屋川市立市民会館 参加者 19 名 平成 30 年 8 月 10 日(金) 泉佐野レイクアルスタープラザ・カワサキ 生涯教育センター 参加者 19 名 平成 30 年 8 月 21 日(火) 藤井寺市立市民総合会館(パープルホール) 参加者 17 名</p>  <p>■児童福祉施設におけるクッキング講座 対象：児童福祉施設に勤務及び児童福祉施設給食を担当している行政職員 (管理栄養士・栄養士・調理師・調理員・保育士等) 内容：「スキムミルクを素材とした料理」の調理実習と 「食育計画に基づいた食育の実践報告とグループワーク」 平成 30 年 8 月 18 日(土) クレオ大阪中央 (大阪市立男女共同参画センター中央館) 参加者 26 名</p> <p>■吹田スタジアムフェスタ 2018 食育SATシステムを使い、親子で楽しめる体験型の栄養診断ブースを出展。 151名の方々に食事についてアドバイスをしました。 平成 30 年 8 月 19 日(日) パナソニックスタジアム吹田</p> 

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>一般社団法人 大阪府歯科医師会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>大正15年設立。 会員数5,546名(平成31年1月末現在)。 本会は、医道の高揚及び学術研鑽を通じて、地域社会における歯科医療の促進と公衆衛生の普及啓発を図ることを目的とする。</p>
<p>取り組み内容 平成30年度 実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、大阪歯科保健大会で8020達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発しました。 ■ 本会の中に在宅歯科医療連携室の相談窓口を設置し、居宅療養でお困りの市民の方々に対応しております。中には食事量減少等の相談があり、義歯の調整や摂食・嚥下指導等に努めています。 ■ 大学・短大・専修学校の学校保健担当者や学生担当者に対し、食生活等の生活習慣と歯周病の関わり等に関するワークショップ形式の研修会を実施し、学生に広めていただくことで、一人暮らし等で生活習慣が大きく変化する時期である学生の歯科口腔保健意識の向上を図ることを目的とした普及啓発事業を実施しています。歯と口に関する学生の意識調査を実施し、また食習慣に関する調査も行っている。 ■ 大阪市生涯歯科保健推進事業の中で、大阪市民を対象として食育に関する講演会を開催しています。

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>「大阪市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ること」を目的として、昭和26年5月に設立。「一人ひとりの人権が尊重されるやさしさとぬくもりのある福祉によるまちづくり」をめざし、区社協や福祉関係機関・団体等と連携して、地域福祉・在宅福祉サービスの推進、ボランティア・市民活動の推進、調査・広報啓発活動の推進、障がい者支援事業及び介護保険関係事業の実施などに取り組む。</p>
<p>取り組み内容</p> <p>平成30年度実績</p>	<p><地域こども支援ネットワーク事業の推進></p> <p>●事業内容</p> <p>(1) 活動団体の情報発信及び情報共有の場づくり（連絡会の開催など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市内のこども支援活動をインターネットで検索できるようにホームページを整備 ・2ヶ月に1回、地域こども支援団体連絡会を開催 <p>(2) こども支援に関わる活動団体や活動者の育成・支援（講座、見学会など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの居場所づくりスタート講座の開催 こども食堂を開催している団体からの活動報告等を通じて、こども食堂や学習支援活動等こどもの居場所の必要性や、活動に関わる衛生管理やボランティア保険について学ぶ講座を開催 <p>(3) こども支援活動の広報・啓発（シンポジウムの開催など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム「こども支援から始まる地域の居場所づくり」の開催 <p>(4) 支援企業等の発掘及び支援内容の情報発信</p> <p>(5) 活動団体への提供物資や交流・体験活動の調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業等から提供された物資は、社会福祉施設を介して活動団体に手渡される ・企業等の協力により、交流イベントや職業体験活動を実施 <div data-bbox="351 1232 1212 1568"> </div> <p>【取り組み例】</p> <p>海鮮料理店を経営する企業×こども支援団体</p> <p>こども食堂等に集う子どもたちを海鮮料理店に招き、新鮮な魚を調理する場面を子どもたちに披露。その後、板前さんの指導のもと、子どもたちがお寿司を握る体験をし、みんなで一緒にお寿司を美味しくいただく活動を調整。</p> <div data-bbox="986 1668 1449 2011"> </div>

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等（平成30年度）

<p>団体名</p>	<p>一般社団法人 大阪府薬剤師会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>公益社団法人日本薬剤師会の趣旨に則り、公衆の厚生福祉の増進に寄与するため、薬剤師の倫理的及び学術的水準を高め、薬学薬業の進歩発展を図ることを目的にしています。 設立年月日は明治23年1月11日です。会員数は8,083名(平成30年12月末現在)です。</p>
<p>取り組み内容 平成30年度 実績</p>	<p>■薬と健康の週間「府民のつどい」の開催 毎年10月17日から23日までの1週間は「薬と健康の週間」とされています。本会では事業の一環として、例年「府民のつどい」を開催しています。その中で、府民を対象に薬の適正使用（薬と食品の相互作用、食事と服用時間等）について、クイズ形式で啓発いたしました。 日時：平成30年10月14日（日）14：15～16：30 場所：なんばウォーク（クジラパーク）</p>  <p>■「府民健康フォーラム」～私たちの暮らしと薬・検査・栄養～開催 平成17年度の初回から毎年開催しており、平成30年度で14回目を迎えました。大阪府臨床検査技師会、大阪府栄養士会との3者共催で、薬剤師・臨床検査技師・栄養士それぞれの立場から、府民の健康な暮らしのための提案・情報提供をしています。 日時：平成30年11月23日（金・祝）13：30～16：40 場所：ブリーゼプラザ小ホール 参加者：278名 テーマ：心疾患を考える～あなたのハートは大丈夫？～ 大阪府薬剤師会からは「心疾患の効果的な薬物治療」と題して、薬剤師の立場から心疾患における有効で正しい薬物治療についてお話ししました。</p>



■薬局等において、糖尿病・高血圧症・脂質異常症・痛風・アレルギー症状等疾患に応じて食事など生活習慣の改善について説明をしています。

■地域薬剤師会では地域において健康展・健康まつりを開催し、薬の正しい使い方等について啓発するとともに、お薬相談コーナーを設け、個々の薬の適正使用(薬と食べ物の相互関係等含む)の相談にのっています。

■学校薬剤師は、教頭・栄養教諭・養護教諭等と連携し、月に1回学校内の給食の自主管理に参画しています。

第3次大阪市食育推進計画の取り組み内容等

<p>団体名</p>	<p>大阪市学校保健会</p>
<p>団体等の概要 (設立・会員数・目的等)</p>	<p>設立は昭和26年7月です。本市の学校保健の振興を図るとともに、その推進運営に寄与することを目的としています。</p> <p>構成員等は大阪市立小、中、高等学校及び幼稚園の学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校園長、保健主事、養護教員、PTA、その他学校保健関係者となっています。</p>
<p>取り組み内容 平成30年度 実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各区学校保健協議会における取り組み 区内の学校医等をはじめとする学校保健関係者、保護者を対象に、保健大会において講演会等を実施 今後も各区学校保健協議会における保健大会で、各区の健康課題に応じた講演会等を実施 ・ 健康づくり推進事業 健康づくり推進指定校を指定し、平成29年度、30年度は「歯・口の健康づくりを通して」をテーマに、児童自らが歯や口の健康課題を見つけ、それをよりよく解決する方法を工夫・実践 ・ 学校保健タイムス発行(年2回) 学校保健の振興を図るとともにその維持運営に寄与することを目的とし、学校保健に関する現状や課題、調査研究など様々な情報を提供 平成30年度は、白菜、米といった食材をコラムとして掲載